

地区名 新津東部地区

今年度の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初夏の新津川遊歩道を歩きましょう（6/4）</li> <li>・アンケート調査の実施（7/4）コミ協、地区社協</li> <li>・ゴミ出し支援事業の情報交換（7/23 新町連合町内会、9/16 新津清掃社）</li> <li>・地域福祉懇談会（8/18）</li> <li>・今後についての打合せ（8/29）コミ協、地区社協</li> <li>・第 14 回ふれあい健康づくりの集い（10/8）</li> <li>・相談一覧表作成のための打合せ（10/31、11/30）コミ協、地区社協</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで人との関わりが減少。人と顔を合わせる機会、繋がる機会を継続して作っていく必要がある。</li> <li>・サロンや行事参加者がいつも同じ。広報の仕方、継続して参加してもらえる工夫の検討が必要。</li> <li>・自治会単位での災害時を含めた助け合いの仕組みを作っていく必要がある。</li> <li>・孤独死があったことから、地域で状況を把握し、コミ協・自治会で見守り活動を考えていけると良い。</li> </ul>
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「初夏の新津川遊歩道を歩きましょう」では若い方から高齢者まで多世代に渡り昨年を上回る 200 名を超える参加をいただいた。</li> <li>・秋も開催してほしいとの声も聞かれ、このような事業の中で新規参加者の輪を広げられ健康づくりにもつながる良い取り組みになった。</li> <li>・災害時を含めた見守り活動の仕組みについて検討している。（草水町内会）</li> <li>・アンケート調査をもとに、相談一覧表を作成。全世帯に配付予定。</li> <li>・福祉委員制度があり、協力・積極的に動いてくれている。</li> </ul>
活動の様子	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地域福祉懇談会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>相談一覧表作成のための打合せ</p> </div> </div>
次年度へ向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「初夏の新津川遊歩道を歩きましょう」は、人との繋がり機会として来年も継続して開催する。</li> <li>・「健康づくり」の集いは、新規参加者の増加に繋がるよう、内容を検討する。</li> <li>・秋葉区内の資源(山・川など)を活用した繋がり機会などについて検討する。</li> <li>・サロン運営の一助として各町内で実施しているサロン同士の交流の機会と総会時にコミ協から助成を受けているサロンより事例発表を行ってもらうなど検討する。</li> <li>・町内で見守りの仕組みをつくり、コミ協が町内の見守り活動を支えていけるようなシステムについて検討する。</li> </ul>

[参加者] 新津東部地区社協：古川会長、石澤副会長、和泉委員

秋葉区民生委員児童委員：小林会長、木津副会長、馬場副会長、中野委員

秋葉区社協：坂井事務局長、佐藤地区担当、吉岡 S C